

最新のFA機器，産業加工機について

Latest Technologies of Factory Automation(FA) Devices and Mechatronics



杉山 彰
Akira Sugiyama

近年，我が国の製造業を取り巻く環境は大きく変化している。一つはユーザーニーズの多様化と，多品種少量生産・製造ラインの変更・増設・移設等に迅速かつフレキシブルに対応するという変化である。また，中国等の低賃金で多くの労働力を背景にした低コスト生産に対抗できる自動化の推進や稼働率の更なる向上をねらう変化である。さらに，今後の製造現業部門の高齢化・素人化に対応した操作・メンテナンス・診断など機械や装置の取扱容易性が不可欠となってきており，国際的な高まりである安全・環境に対する規格等への高度な適合化という変化もある。

こうした変化を背景に，三菱電機のFA機器は，装置エンジニアリング効率の向上，様々な機械・装置やその使用・環境条件へフレキシブルに対応できること，システムダウンを防止する故障診断・予知，環境性への配慮，そして小型・省エネルギー化等，多様化したニーズへ対応する必要がある。

一方，当社の産業加工機は，自動化システム対応・加工技術などのソリューション強化，省エネルギー・低ランニ

ングコストや操作性改善等，顧客利便性の改善に対する要求に対応する必要がある。また，新分野としての微細・超高精度加工技術，新素材加工技術の開発も不可欠であり，こうした新しい付加価値を持った製品を開発していく必要がある。

今回の特集では，FA機器に対する市場のニーズ変化を的確にとらえて開発された，生産性向上を大きく支援できる高速光サーボネットワークを搭載したサーボ製品及び高性能モータ，省エネルギーを更に追求したインバータ，システムダウンレスを目指したシーケンサシステム，アーキテクチャを一新しグローバルスタンダードを目指す表示器の新製品群と，前述したような新しい付加価値を持った産業加工機の新製品を紹介する。

当社は，シーケンサ・サーボ・インバータ等強力なFA機器個々の製品力や相互親和性を更に高め，FA総合メーカーとして国内及び世界の製造業発展に更に大きく貢献していくとともに，ますます高度化・グローバル化する生産現場の要求にこたえていきたい。